

多文化ソーシャルワークシンポジウム 在日外国人の生きづらさを支援する

外国人が地域での暮らしの中で感じる困難さや不自由さをどのように理解し、向き合い支援することが望ましいのか。

コロナ禍の今だからこそ、外国人との共生のあり方を「生・老・病・死」の観点から考える。



生

韓国・金海市家族センター
多文化事業局長 キム・キオン様

病

神奈川県横浜市
国際親善総合病院医療相談室
社会福祉士 井出みはる様

老

愛知県名古屋市
社会福祉法人永信会理事
永生苑チャプレン ジョン・スファン様

死

甲府市ふじ内科クリニック院長
在宅ホスピス医
命の専門家 内藤いづみ様

日時

12月11日(土)

13:30～16:30

ZOOMによるオンライン開催

定員100名様 受講料無料

第1部

13:30～15:30

4名のシンポジストより報告

第2部

15:30～16:30

参加者より質疑応答
ディスカッション

申込期限: 12月7日(火)

後援

山梨県、甲府市、(公財)山梨県国際交流協会
(一社)山梨県社会福祉士会、山梨県精神保健福祉士協会、
(一社)山梨県介護福祉士会、山梨県社会福祉協議会、甲府市社会福祉協議会
山梨県立大学地域研究交流センター

お問い合わせ 山梨県立大学人間福祉学部 前川 y-maekawa@yamanashi-ken.ac.jp
TEL 055-224-5261 (代表) 金 s-kim@yamanashi-ken.ac.jp

参加お申し込み
QRコード

